

# ～収束しない福島第一原発事故と健康被害～



## 安全な食べ物と避難・保養の大切さを考えるつどい

11月3日（火・文化の日）

13時半～15時半

大田区入新井集会室・小会議室

○JR大森駅東口から徒歩5分 Luz OMORI 4階



【講師】川根 眞也さん

さいたま市、公立中学校の理科教諭。  
2011年3月11日から、地震と原発の  
事を調べ、情報発信中。  
埼玉県や東京都、関東を中心に「福島  
第一原発事故と放射能～内部被ばくを  
避ける為に～」講演活動を開始。  
内部被ばくを考える市民研究会 代表。

### \*—プログラム—\*

#### ◆講演 「安全な食べ物と避難・保養の大切さ」

1. 東京第一原発の現状と噴き出る放射性物質
2. 福島の小児甲状腺がんの多発
3. 食べ物の放射能汚染の現状
4. 増え続けるストロンチウム 90 の食品汚染
5. 安全な食べ物を食べること
6. 健康被害の改善は避難
7. 焼却場から出てくるセシウム
8. 保養の大切さ

#### ◆質疑、交流

参加費：500円

#### フェアコープとは

フェアコープは「いのち・くらし・あん  
しん・つながりをひろげる」を目標に、  
事業を行っています。  
扱っている、高知の野菜、大湊村の米、  
八雲の水などは放射能検査を行っていま  
す。東京都内、近郊には商品を直接お届け  
しています。



主催：フェアコープ

<http://faircoop.jp>

共催：放射能から子どもたちを守る大田の会  
平和・環境・人権しながわ

連絡先：090-2737-3069

[t-sasaki@cb3.so-net.jp](mailto:t-sasaki@cb3.so-net.jp)